わいふー番館だより

問い合わせ先　わいふー番館　☎0968(24)6630

【ギャラリー】

絵手紙展「学びの道」　夢美会・村川尚子（むらかわひさこ）

わいふー番館の写真

期　間：3月12日㈫～31日㈰

うまく描くより心を届ける、を重要として交流してきた1年間の集大成です。ぜひご覧ください。

企画展「西郷どんと菊池一族 Ver.3　その思い／西南戦争」

奄美に残された知られざる西郷どんの家族への思いと、隈府の町に残る薩軍の戦いの軌跡を辿ります。

期　間：～3月31日㈰

料　間：大人200円、小中学生100円

写真や絵画などを展示しませんか。

わいふー番館ではギャラリーに作品を出展する人を募集しています。詳しくはわいふー番館までお尋ねください。

開館時間　午前9時～午後5時

休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）

交流の絆 ～姉妹友好都市通信～ ⑪

問い合わせ先　市長公室　☎0968(25)7252

友好都市の韓国清州（チョンジュ）市から市民交流団が来菊します

3月29～31日の3日間、清州市の市民交流団が本市を訪れます。今回の訪問のメインは「第64回熊日菊池桜マラソン大会」への参加。清州市からは毎年参加があり、今年は7人がエントリーしています。昨年10月には、本市の市民交流団から3人が、清州市で開催された「第16回清原生命米・大清湖マラソン大会」に参加しており、相互交流を深めています。

清州市は人口85万人を超える都市で、LG電子の工場があるなど電子機器産業が盛んです。清州国際空港を有し、最近では福岡線が期間限定で就航しました。また、美しい湖「大清湖（デチョンホ）」の他、金属活字による世界一古い印刷本があることでも有名です。

本市とは、平成19年3月に友好都市を締結。当日は清州市のランナーへ声援をお願いします。

清州市を訪問した市民交流団

ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先　きくちふるさと水源交流館　☎0968(27)0102

地域づくりが目指すもの

地域が抱える少子高齢化や過疎化などの問題は、地域経済にも大きな影響を及ぼします。地域経済の活性化はとても重要な課題である一方、田舎の生活に触れ、この課題の解決だけが地域づくりにつながるわけではないとも感じています。

自然がもたらす四季の風景や恵み、地域で受け継がれるコミュニティ行事、地域の子どもたちと高齢者の交流など、田舎の生活には経済の指標では測れない豊かさがあるはずです。水源地域の加工グループ「水源ばぁば」の皆さんをはじめ、地域の中でいきいきと活動し、笑顔に満ちた人々を見ると、地域経済と幸福度は決してイコールではないと考えるようになりました。地域住民がいつまでも笑顔で暮らしていける取り組みを見つけることこそが地域づくりの第一歩なのだと、ふんどしを締めなおす今日この頃です。

水源ばぁばの皆さん

韓国発見シリーズ㊻ こんにちは金（キム）です

人生で大切にしたいもの、健康よりも「人との関わり」

韓国の元有名金融機関研究所長が書いた「百歳時代…引退のためのノウハウ」という記事が興味深い。記事によると、老後の暮らしに大切なのは年金や体力よりも「社会との関係」なのだそうだ。

東京大学の老化研究所が65歳以上の男女5万人を対象に調査を行っている。(A)運動も社会活動もしない人、(B)一人で運動をする人、(C)運動はあまりしないが社会活動をする人、の3つのグループに分けて健康調査を行った結果、健康状態が良好だったのは(C)(B)(A)の順であった。(C)は運動量自体は少ないが、社会活動への参加がある程度の運動につながっているようだ。

元所長は、良い人間関係を維持するために4つの方法を提案する。

まず、互いに適度な距離を置くこと。これは人間関係の風通しを良くするためであり「家の風通しを良くするためには、2つのドアの距離がある程度離れていなければならない」という言葉で例える本もある。

二つ目に、社会と何かしらの接点を保つこと。世の中との接触が無くなると昔話を繰り返したり、何度も同じ話を繰り返すようになるそうだ。気付かないうちに周りを困らせてしまうことになるかもしれない。

三つ目に、社会奉仕活動に参加すること。ボランティア活動は、自分が誰かにとっての役立つ存在になることができる。老後を一人で楽しむのも良いが、社会に貢献すると人生にやりがいが生まれる。「受け取るよりも与えることが幸せ」という格言もあるほどだ。

四つ目に、相談ごとや予定を前もって周囲に連絡すること。現役世代の交友関係は、同級生や会社での同僚だっただろう。しかし老後の暮らしにおいては地域の隣人との関係を広げる必要がある。夫や妻が作ったネットワークを分かち合うことも近道になるだろう。

人生は人と人との関わりで成り立っている。他人からの助けなしに一人の力で暮らし続けることはとても困難である。同じく、老後の暮らしにも他人との関わりが必要だ。良い人間関係は、老後の人生をより輝かせてくれる。

外見は衰えてゆこうとも、わたしたちの内面は日々新たに、元気になっていくだろう。

国際観光マネージャー
金（キム）相廷（サンジョン）